

平成 23 年 6 月 22 日

各位

会社名 アンジェス MG 株式会社
代表者 代表取締役社長 山田 英
(コード番号 4563 東証マザーズ)
問合せ先 経営企画部長 鈴木 文彦
電話番号 03-5730-2480

**新規ペプチドの物質特許が成立（日本）
ー血管新生作用と抗菌作用を合わせ持つポリペプチドが対象ー**

当社および当社子会社であるジェノメディア株式会社は、日本において新規ペプチドを対象とする物質特許が成立し、本日、特許公報が発行されたことのお知らせします。（特許第 4705026 号）

当社はすでに、広い抗菌スペクトルと、院内感染で大きな問題となっている多剤耐性菌にも効果を有する機能性ペプチド「キュアペプチン®」の製品開発を進めておりますが、本発明は「キュアペプチン®」とシリーズをなすものであり、開発対象を一層広げるものであります。

本発明にかかるポリペプチド(AG-30)に関しては、すでに大阪大学の研究者らから、薬理作用を詳しく紹介した論文が発表されていますが(The Journal of Japanese College of Angiology, 2008, volume 48: 437-440. など)、血管新生作用と抗菌作用をバランス良く合わせ持つことが特長です。

一般にポリペプチドは体内で分解されやすいという特性があり、経口あるいは静脈内などの全身投与は困難であったため、これまで臨床開発に成功した前例はありませんでした。

しかしながら、皮膚などに局所投与する外用薬であれば分解される懸念も少なく、本発明ポリペプチド(AG-30)の優れた特長を生かした製品化も可能と期待されます。

具体的には、褥瘡、創傷、皮膚潰瘍などの患部においては、血管新生に基づく血流促進と抗菌作用に基づく感染防止／殺菌が治癒を促進するための大きな要素であり、従来はそれぞれの薬理作用を有する 2 つの薬剤を同時に投与する必要がありました。しかし 2 剤を投与するのは煩雑であることに加え、医療コストも上昇する問題があり、1 剤で両方の作用をバランス良く発揮する新たな薬剤が求められていました。

本特許はジェノメディア株式会社が出願し、アンジェス株式会社が独占実施権を得ております。

また本特許は 2025 年 3 月まで有効であり、また米国においても US4705026 として登録され、同じく 2025 年 3 月まで保護されており、欧州にも出願中であります。

当社グループはこれらの新規ポリペプチドの特長や長期間の特許保護を生かし、各種アンメット・ニーズへの応用拡大を目指して参ります。

本件による本年度業績への影響はありません。

以上